

# リスクについて



お客様は、以下のリスク事項について十分に理解した上で当社と外国為替証拠金取引を行って頂きますようお願い致します。

## ①価格変動リスク

外国為替市場は、24時間（土曜・日曜・国内外市場の休場を除く）常に各国の経済情勢、社会情勢、金利動向等により外国為替相場が変動しております。また、外国為替証拠金取引は値幅制限がないことから、相場変動によっては、大きな利益が出る場合がある反面、大きな損失となる場合があります。

## ②金利変動リスク

外国為替証拠金取引は、ロールオーバー時点でポジションを保有している場合はスワップポイントの受払いが発生します。スワップポイントは、高金利通貨を買った場合にはスワップポイントの受取、高金利通貨を売った場合にはスワップポイントの支払いとなりますが、様々な金融情勢により日々変化する為、受取額（支払額）が減少（増加）することがあるばかりでなく、支払いが逆転し、当初受け取っていたスワップポイントが支払いに、支払っていたスワップポイントが受取になる場合があります。

## ③流動性リスク

外国為替証拠金取引は、外国為替市場の状況により、レート提示が困難になる場合や保有ポジションの決済や新たなポジションを保有することが困難になる可能性があります。また、流動性の低い通貨の取引を行う場合は、希望する価格で取引ができない場合があります。

## ④レバレッジ効果リスク

外国為替証拠金取引は、実際の取引金額と比較し少額の資金を証拠金として差し入れることにより行う取引であり、レバレッジ効果のある取引になります。従って、僅かな値動きで大きな利益が出る場合がある反面、大きな損失となる場合があります。また、その損失はお客様が当社に預け入れた証拠金を超える可能性があります。

## ⑤相対取引リスク

当社が提供する外国為替証拠金取引は、相対取引であり、当社の信用状況により損失が生じる可能性があります。

## ⑥カバー取引リスク

当社はお客様からの注文を執行し、且つ当社の市場リスクを軽減するためにカバー取引先を通じてインターバンク市場にてカバー取引を行っています。従って、カバー取引先の信用状況によりカバー取引ができない状況になった場合は、お客様の取引が不

可能又は制限される可能性があります。

#### **⑦ロスカットに関するリスク**

当社の提供する外国為替証拠金取引では必要証拠金以上の損失を回避する為、証拠金維持率が100%以下になった時点（有効証拠金が必要証拠金を下回った時点）で、直ちに、お客様が保有するポジションのうち評価損の大きいポジションから順次、強制的に決済致します。しかしながら、ロスカットルールに基づいて執行された場合であっても、外国為替市場における相場の状況や取引時間外における相場変動等によっては、必要証拠金以上の損失が発生する可能性があります、必ずしもロスカットルールで想定した損失額を保証するものではありません。

#### **⑧注文に関するリスク**

当社の提供する外国為替証拠金取引では、値幅制限がない為、逆指値注文及び指値注文においては外国為替相場等が急激に変動した場合や市場の休日を越える場合には注文価格と成立価格にずれ（スリッページ）が発生し、お客様に不利なレートで注文が成立する場合があります。

#### **⑨個人情報に関するリスク**

当社の提供する外国為替証拠金取引を利用するにあたり使用するユーザーID・パスワード等の情報が第三者に譲渡、貸与、漏えい又は窃盗された場合、その情報が悪用されることによりお客様に損失が生じる可能性があります。

#### **⑩電子取引に関するリスク**

当社の提供する外国為替証拠金取引は、インターネットを利用した電子取引である為、お客様及び当社（カバー先を含む）の通信機器故障、通信回線の障害、情報配信の障害、あるいは電子取引システムそのものの障害等によりお取引に支障が出る場合があります。また、注文発注時の誤入力によりお客様の意図しない通貨、価格での注文執行となる場合があります。

#### **⑪関連法規等の変更リスク**

外国為替証拠金取引に係る税制及び関連法規の変更等により、お客様が行われている現状の取引条件より不利な条件でのお取引となる可能性があります。

※上記のリスクは、外国為替証拠金取引に伴う一般的なリスクであり、お取引に生じる全てのリスクを網羅したものではありません。お取引に際しては、取引の仕組み及びリスク等について十分にご理解頂くようお願い申し上げます。

（平成23年9月1日改定）